



# 浦島伝説

## 限りある日々に 花を咲かせる

これは、合唱コンクール3年全員合唱『fight』の最後の歌詞です。限られた時間の中での練習でしたが、すべての学級が練習の成果を発揮した歌声で、マリンウェーブにそれぞれの花を咲かせてくれました。

♪ 描く夢がすべて叶うわけないけど あなただってわかっているはずよ

♪ 頑張れ頑張れ 勝ち負けだって本当は大事なことなんだ 頑張れ頑張れ そうさ人生は引き返せない  
これも、『fight』の歌詞です。きっとすべての学級が“金賞”という目標を掲げて練習してきたはずですが、その目標を達成したのは各学年1クラスだけ。そこに、「勝ち負け」が存在するのは仕方ありません。勝って“うれし涙”を流し、負けて“くやし涙”を流し、その“涙”の意味をしっかりと受け止めて、次に生かすことが大切なことです。そうすることによって、「負け」が「勝ち」になるのです。逆に、「勝ち」が「負け」になることだってあります。人生は引き返せないけど、未来は変えることができます。

しかし、やっぱり「負けた」とは思いたくないこともあるでしょう。「これだけ練習したのに…」「絶対うちのクラスの方がよかったのに…」と思う人もいるでしょう。“金賞”は、当日の歌声だけを聞いた審査員がつけた点数です。それまでの努力の跡や頑張った証は、あなた（クラス）だけにしかわかりません。だから、審査員がつけた結果が金賞でなくても、自分自身が“金賞”であると思うことができたなら、それこそが最も“価値（勝ち）”があるものです。そう思えることこそが、一番大切なことです。

1年生よりも2年生、2年生よりも3年生がうまいという“当たり前”の合唱コンクールでした。来年への目標やあこがれに変わり、よい伝統として受け継いでいってくれることでしょうか。

1年 … 金賞：2組	最優秀指揮者賞；湊 丈瑠（1組）、最優秀伴奏者賞；深井彩妃（1組）
2年 … 金賞：4組、銀賞：3組	最優秀指揮者賞；小泉颯大（3組）、最優秀伴奏者賞；三宅菜月（4組）
3年 … 金賞：1組、銀賞：2組	最優秀指揮者賞；尾崎文音（2組）、最優秀伴奏者賞；坂東卓弥（1組）



### 社会で許されないことは、学校でも許されない

学校は、勉強するところです。それは、教科の勉強だけでなく、将来、人として生きていくための勉強も含まれます。集団生活を通して、自分一人だけではない“社会”の中で、自分だけの狭い感情にとらわれることなく、「やりたくてもやっちはいけないこと」「やりたくなくてもやらなければならないこと」をしっかりと教えなければいけません。それを身に付けないまま、大きな“社会”に出てしまうと大変です。

今週から、SST（スクールサポートチーム）として、教員以外の方にもサポートをお願いしています。教育的配慮も必要ですが、毅然とした粘り強い指導が、子どもたちの社会的自立をはぐくんでいくのです。